

令和 7 年度

海上・港湾・航空技術研究所ホームページリニューアル業務

仕様書

令和 7 年 10 月

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所

1. 業務概要

本業務は、海上・港湾・航空技術研究所（以下「うみそら研」という）のホームページ（日本語版・英語版）のリニューアルを行うものである。

2. 履行期間

契約締結日から令和8年3月31日までとする。なお、履行期間中の土曜日、日曜日、祝日及び年末年始休暇は休日として設定している。

3. 業務仕様

3-1 計画準備

受注者は本業務の実施に先立ち、事前に仕様内容等を確認のうえ業務計画書を作成し担当職員へ提出するものとする。

3-2 ホームページの現況把握及び整理

現在稼働しているうみそら研ホームページ (<https://www.mpat.go.jp/>) の構成・接続状況等リニューアルに必要な情報等を把握し、整理するものとする。

3-3 検討資料の作成

うみそら研のホームページリニューアルにあたり、概要（コンテンツ）、構成（サイトマップ）、デザイン、表示について、別紙1の内容を踏まえ検討資料を作成し、担当職員へ提出するものとする。なお検討資料の作成は3回を予定している。

3-4 ホームページのリニューアルの実施及びバックアップの検討と構築

検討資料の内容を踏まえ担当職員の指示により、ホームページのリニューアルを実施する。またホームページのバックアップについても検討・構築を行うものとする。

3-5 マニュアルの作成

- (1) 操作方法及びバックアップについて、マニュアルを作成すること。
- (2) マニュアルは、うみそら研内における運用の事情や要望を反映して作成し、業務内容と実施手順に沿って一連の操作方法を解説すること。なお、詳細については、担当職員と協議するものとする。

3-6 報告書作成

受注者は、上記3-1～3-5で得られた結果を報告書にまとめるものとする。

3-7 協議・報告

受注者は、業務着手時に事前協議1回、業務の完了時に最終報告1回を行うも

のとする。

なお、協議・報告については対面で実施することを基本とするが、実施が難しい場合には方法について協議を行うものとする。

4. 配置予定技術者の技能

受注者は本業務を遂行するために、以下の（１）～（４）に記載された技能を有する者を配置すること。

- （１）HTML 言語を使用し、ホームページの制作及び編集が可能であること。
- （２）Word、Excel、PowerPoint 等で作成した文書や図表のイメージからホームページの制作及び編集が可能であること。
- （３）ホームページ制作ソフト（Adobe Dreamweaver 等）を操作し、ホームページの制作及び編集が可能であること。
- （４）Adobe Illustrator、Photoshop、InDesign 等のソフトを使用し、画像編集及び資料作成が可能であること。

5. リニューアルに伴うセキュリティ対策

- （１）受注者は、本業務で知り得た情報は全て、いかなる場合でも、当該業務の遂行以外の目的に使用しないこと。
- （２）受注者は、本業務で知り得た情報は全て、当該業務の終了後においても、当該業務に関わる者以外には漏えいしないこと。
- （３）受注者は、本業務で知り得た情報は全て、当該業務の終了時に担当職員に返却するか、抹消又は廃棄してその旨を担当職員に報告すること。
- （４）受注者は、本業務の実施における情報セキュリティを確保するための体制を構築し、担当職員に報告すること。
- （５）受注者は、担当職員が意図しない変更を本業務に加える等の不正を行わないための管理体制を構築し、かつ、担当職員の指示があれば、当該体制に関する情報を提供すること。
- （６）受注者は、本業務に関わる全ての者（契約社員、派遣社員等の雇用形態を問わない）の所属、実績（経験日数、資格等）及び国籍に関する情報を、担当職員に提供すること。
- （７）受注者は、本業務で不正が発見された場合に、担当職員と連携して原因を調査・排除できる体制を構築し、かつ、担当職員の指示があれば、当該体制に関する情報を提供すること。
- （８）受注者は、担当職員が指定する方法で、本業務で実施した情報セキュリティ対策の履行状況を確認し、担当職員に報告すること。
- （９）受注者は、担当職員が情報セキュリティ対策の履行は不十分と判断した場合、担当職員の指示にしたがって、情報セキュリティ対策を改善すること。
- （１０）受注者は、本業務を再委託により第三者に行わせてはならない。

6. 成果物

6-1 成果物

本業務における業務完成図書は、以下によるものとする。

- (1) 「業務完成図書」は、作成した電子データを電子媒体（CD-R 又は DVD-R）で 2 部提出するものとする。なお、「業務完成図書」の詳細内容及び電子化については、担当職員と協議のうえ、決定するものとする。
- (2) 「紙」による報告書は、製本 4 部とする。

報告書製本の体裁は、パイプ式ファイル又は紙ファイルを A4 判とし、図表は A3 版折込を標準とする。

6-2 提出先

神奈川県横須賀市長瀬 3 丁目 1 番 1 号

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所

7. 検 査

本仕様書のとおり実施されたことの確認をもって検査とする。

8. 支 払

- (1) 業務完了後、受注者の適法な請求書を受理した日から起算して 30 日以内に支払うものとする。
- (2) 国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所の港湾空港技術研究所、海上技術安全研究所、電子航法研究所、各々に指定した経費分担にて経費を記載した請求書を発行すること。

9. その他

- (1) 本仕様書に明記なき事項及び本業務の遂行上疑義が生じた場合は、両者が協議のうえ、決定するものとする。

また、業務内容の変更により、契約金額に変更が生じる場合は、両者が協議のうえ、履行期間末日までに、契約変更を行うものとする。

- (2) 本業務により得られた成果は、うみそら研に帰属するものとする。
- (3) 著作権の帰属等については、以下のとおりとする。
 - ① 本業務にて作成したプログラム等の所有権及び著作権（著作権法第 27 条及び第 28 条の権利を含む。）は、うみそら研に帰属するものとする。
 - ② 受注者はうみそら研及びうみそら研が指定する者に対して、本プログラム及びその改変物等に関し、著作者人格権を行使しないものとする。
 - ③ 既存のモジュール等を利用した場合には、用いたモジュールの名称、その権利者、本業務において、そのモジュールを利用するために行った権利処理内容を明確にするものとする。
- (4) 本業務遂行上取り扱うデータについては、担当職員の指示に従うほか、受注者の十分な管理のもとで取り扱うものとする。

- (5) 本業務の遂行上過程では担当職員と綿密な連携を保ち、進捗状況を報告するものとする。
- (6) 本業務により得られた情報及び成果は、うみそら研の許可なく公表したり、他に転用してはならない。

以 上

1. 業務の基本方針

(1) 基本方針

1) ユーザビリティへの対応

最新のデザイントレンドを取り入れた視覚的な魅力と使いやすさを兼ね備えたデザインにリニューアルし、サイト全体のナビゲーションを直感的でスムーズにする。

2) アクセシビリティへの対応

アクセシビリティの標準規格である「JIS X8341-3:2016」のレベル「AA」準拠とする。

また Web サイトの階層構造や内部リンク構造、ユーザー動線を最適化し、閲覧者が目的のコンテンツに迅速かつ容易にアクセスできるようにする。

3) マルチデバイスへの対応

スマートフォン、タブレット、PC など多様なデバイスからのアクセスに対応するため、レスポンシブ Web デザインを導入し、様々な環境で最適な閲覧体験を提供する。

2. ホームページ制作に関する基本要件

(1) システムの基本構成

現在のレンタルサーバーでリニューアル後も引き続き公開できるよう、既存サイトとの互換性を確保するものとする。

(2) ウェブコンテンツの形式

画像や動画、音声などのメディアファイルは Web サイトのパフォーマンスに影響を与えないよう、画面上での表示サイズ、圧縮方式、ファイル形式等を最適化し、データ転送量を最小限に抑える。

(3) マルチデバイス・ブラウザ対応

PC、タブレット、スマートフォン等、マルチデバイス対応であること。Web ブラウザは各 OS(Windows、MacOS、Android、iOS)における MicrosoftEdge、FireFox、Chrome、Safari 等でレイアウトを維持できること。

(4) アクセシビリティ対応

1) 高齢者や障害者を含む、全てのユーザーが Web サイトを快適に利用できるよう「JIS X8341-3:2016」の「等級 AA」に準拠すること。

2) 総務省より配布されているアクセシビリティ評価ツール (miChecker) を用いた検証を行うこと。

3. ホームページの設計

ホームページの設計方針は以下のとおりとし、現行ホームページの課題、リニューアルの目的や基本方針等を勘案し、ユーザビリティに配慮したホームページ設計を担当職員との協議を重ね行うこととする。

(1) 検索エンジンが Web サイトの構造を正確に把握し、インデックス登録することを促進するため、適切なサイトマップを作成すること。

- (2) 既存のうみそら研ホームページの各ページの URL を可能な限り維持すること。
また URL の変更が避けられない場合には、301 リダイレクトを設定すること。
- (3) 利用者にとっての使いやすさを最優先とし、カテゴリから直感的にウェブコンテンツの内容が想像できるカテゴリ分類になるよう、設計を行うこと。
- (4) Web サイトの基本的な構造は HTML・CSS・JavaScript を使用して制作する。
動的なデータの取得やフォーム処理など高度な機能が必要になる場合に限り PHP を使用する。PHP を使用する場合でもフレームワークなどを使わない、いわゆる「元の PHP」を用い、シンプルなコードを心がける。
- (5) ホームページ内の全ページにおいて、常時 SSL 暗号化通信に対応することとし、SSL 証明書の更新手続きは、受注者が責任をもって行うこととし、費用は受注者が負担すること。なお、制作にあたり特定の業者のみが更新可能としないこと。
- (6) ホームページのコンテンツとして以下を想定している。
 - ① 組織紹介（パンフレットほか）
 - ② 取り組み（うみそら研の分野横断的な研究の取り組み等）
 - ③ 公開情報（組織の概要・中長期目標・事業計画・人事情報・研究不正対策関連・防災等業務計画・調達関連等）
 - ④ 問い合わせに関する事項
 - ⑤ メンテナンス、うみそら研ニュース欄
 - ⑥ 新着情報（海上・港湾・航空技術研究所、海上技術安全研究所、港湾空港技術研究所、電子航法研究所の情報）
 - ⑦ うみそら研バーチャル一般公開（一般、子供向け、既存の画像、動画を整理した上で、イラストや簡潔な説明文でわかりやすく表現したデザインとすること）
 - ⑧ 社会還元国際活動（現状のページを整理すること）
 - ⑨ 電子入札システム

4. デザイン作成

デザインの基本方針は以下のとおりとし、現行ウェブサイトの課題、リニューアルの目的や基本方針等を勘案し、担当職員との協議を重ねトップページのデザイン案を作成すること。また、トップページのデザイン案に合わせて、中間ページ・詳細ページのデザイン案も作成し、「デザイン設計」に関する検討資料を作成する。

- (1) ホームページのデザインについては、ホームページの全体構成、掲載項目の整理、利用者のアクセシビリティ、ユーザビリティ等を考慮すること。
- (2) ホームページとして、標準化・統一化されたデザインとすること。
- (3) トップページのデザインは、うみそら研の持つ様々なイメージを効果的に表現し、うみそら研の特徴が伝わるデザインを盛り込み、3 案以上提案すること。
なお、担当職員が提示するうみそら研紹介動画を組み込んだ案も提案すること。
- (4) 原則として使用料の発生するコード、画像、図版等は使用しないこと。

5. ホームページ制作時のセキュリティ対策

- (1) 受注者はリニューアル作業に使用するパソコンの OS 及びウイルス対策ソフトのウイルス定義を常に最新に更新することとする。またファイル交換ソフト（インターネット通じてファイルを不特定多数と共有することを目的としたソフトウェア等をいう）がインストールされたパソコンは使用しないこと。
- (2) 受注者は、個人が所有しているパソコン等を使用させないこと。